

# シオンだより

発行 社会福祉法人 思恩会  
児童家庭支援センターシオン (七窪思恩園内)  
☎0235(68)5477 Fax0235(68)5478  
Email:tzion@shionkai.hs.plala.or.jp  
発行責任者 所長 佐藤以中  
平成26年度 11月 第24号

## 11月は「児童虐待防止推進月間」です。

児童虐待は、子どもへの最大の権利侵害であり、その心身にははかりしれない傷跡を残します。親の虐待によって幼い命が奪われるといった悲しい事件も時々発生しています。

ところが、児童虐待は家庭という密室の中で行われることが多いことなどから、なかなか顕在化しにくいという問題があります。このため、早期発見・早期対応が重要なポイントとなります。

児童虐待は、一部の関係者の熱意や努力だけで対応するには限界があります。一人ひとりがこの問題にもっと理解と関心をもち、地域社会が一丸となって取り組むことが重要であると考えています。

(「子ども虐待防止の手引き、より」)

手を差し伸べることをお節介だと思わないで、

### 「虐待を受けたと思われる子ども」を見つけた時の連絡は---

「虐待を受けたと思われる子ども」を見つけたときや、ご自身が出産や子育てに悩んだときには、児童相談所や市町村の窓口に連絡してください。

#### 児童相談所全国共通ダイヤル

☎24時間つながります。

# 0570-064-000

☎児童相談所の他にも、保健センター・子育て支援センター・民生児童委員・保育所・幼稚園・学校・警察・児童福祉施設・福祉事務所などが、相談を受け付けます。

地域の児童相談所に  
電話をおつなぎします

#### 案内図

JR鶴岡駅下車  
善宝寺経由湯野浜温泉行バス  
東松並下車徒歩5分



### 児童家庭支援センター シオンは、

♣緊急時 365日 24時間対応します。

相談専用☎番号；0235-68-5477

Eメール；tzion@shionkai.plala.or.jp

《シオンの利用方法》一電話やメール、手紙の他に  
【来所】直接おいで下さい。予約して頂くと有難いです。  
【訪問】来所が難しい場合や相談内容に応じて、訪問相談も受けます。

#### ♣ 場所は

児童養護施設七窪思恩園内の二階です。  
庄内空港から真っ直ぐ湯野浜に向かう途中にある白い塀の建物です。

# シオンセミナー



## 大人が知っておきたい 「生きるための心の教育」 ～いのち・こころ・性～

26年9月26日に『思春期の性教育の手がかり』というテーマで東京医療保健大学の渡會睦子先生を講師に、セミナーを行いました。キーワードは、

性教育は、生きる(生)ための心(心)を学ぶ教育 = いのちの教育。

「自分を大切にすること」ができて、「人を大切にすること」本当の意味を知る。

人らしく生きていくために、心と体をバランスよく育てていく。

渡會先生のお話を少し上げてみます。

### 山形県 人工妊娠中絶

15年前 → 全国で第3位

\*「生きるための心の教育：性教育」教材をもとに、小中高生に自分を大切にすることに気づかせる教育を行う。

現在 → 全国で第45位

\*自分を大切にするために知識をしっかり身につける。自分を大切にすることが将来の自分を守ることになる。

STI（性行為で感染する病気）性感染症  
HIV 感染症/AIDS、性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、 などなど…

性感染症は知られていない病気が多くある。多くの人が性の現状を認識しなければならない。思春期に気持ちを保ち乗り越える術を知ると、成人してから心の病気を乗り越えやすい。

### 性教育の基本は親と家族をモデルに

親と家族の幸せなモデルを見せることが大切な性教育につながる。家庭で話し合う男女の姿を見せ、じっくりコミュニケーション能力を養っていく。

命の尊さや体と心を大切にすることに加え、大人としての責任、性のリスクを学ぶことで問題防止につながり、バランスの良い心と体に育つ。

性感染症や人工妊娠中絶を予防し相手と自分を守るために

- 「相手と自分の心と体」を守ることでできる知識と意識をもつこと。
- 「相手と自分の心と体」を守る話し合いができ、そして行動をコントロールできること。

